

2012.11.30

2013WG 出場選手決定のご案内／水中スポーツ（フィンスイミング）

去る 11 月 21 日から 24 日までイタリア・ローマで開かれた世界水中連盟（CMAS）総会において、昨年ハンガリー・エゲルで開催された「フィンスイミング世界選手権大会（2 年毎の開催）」で、女子サーフィスリレー4×100m にて第 8 位を獲得した日本女子チームを 2013 年ワールドゲームズ・カリ大会に派遣することが決定されましたのでご案内いたします。

□ 女子サーフィスリレー4×100m

尾形 蘭 選手（埼玉県出身）

藤巻 紗月 選手（東京都出身）

山岡 明奈 選手（茨城県出身）

有路 友紀 選手（東京都出身）



[備考]

出場選手は 2012 年度国際ランキング選手からという競技規則に基づき、上記 4 名の選手が CMAS から選考されました。

[前回大会／2009 高雄大会]

酒井 秀彰 選手 男子アプニア 50m 9 位

坂本 弥生 選手 女子アプニア 50m 予選 13 位

[特定非営利活動法人 日本水中スポーツ連盟](#)

2012.11.22

2013WG 出場選手決定のご案内／ラケットボール

本年 8 月 4 日～11 日、ドミニカ共和国で開催されました「第 16 回ドミニカ世界選手権大会」において以下 2 名の選手が 2013 年ワールドゲームズ・カリ大会の出場権を獲得し、日本ラケットボール協会は、同大会への両選手の派遣を決定いたしましたのでご案内いたします。

■ 女子シングル

脇本 直美 選手 (兵庫県出身)

坂本 登志子 選手 (兵庫県出身)



[備考]

上記世界選手権大会は、ワールドゲームズ・カリ大会の選考会を兼ねており、シングルスでは第 1 位～第 16 位の選手に出場権が与えられていました。

日本選手は当該大会で、脇本直美選手が女子第 7 位、坂本登志子選手が女子第 12 位に入賞、カリ大会への出場権を獲得しました。

[前回大会／2009 高雄大会]

坂本 登志子 選手 女子シングル 準々決勝

梶野 晴美 選手 〃 予選敗退

河野 通宗 選手 男子シングル 準々決勝

廣瀬 尚昭 選手 〃 予選敗退

[特定非営利活動法人 日本ラケットボール協会](#)

2012.11.16

2013WG 出場選手決定のご案内／ローラースポーツ

本年10月8日～13日、ニュージーランドで開催されました「第57回世界アーティスティック選手権大会」において日本ローラースポーツ連盟所属の西木紳悟選手が8位に入賞され、2013年ワールドゲームズ・カリ大会の参加選手に選考されました。この結果を受け、日本ローラースポーツ連盟は、西木裕子コーチと共に西木選手の同大会への派遣を決定いたしましたのでご案内いたします。

■ アーティスティック 男子フリー

西木 紳悟 選手 (徳島県出身／日本ローラースポーツ連盟所属)



[前回大会／2009 高雄大会]

西木 紳悟 選手 アーティスティック フリー 5位

篠塚 奈知 選手 スピード (女子 10,000m) 6位

〃 (女子 15,000m) 10位

2012.10.18

JWGA への入会について（日本ソフトテニス連盟）

このたび、公益財団法人日本ソフトテニス連盟より JWGA への入会申請があり、2012 年 10 月 16 日付で入会を承認いたしました。

【団体名】	公益財団法人 日本ソフトテニス連盟 (JAPAN SOFT TENNIS ASSOCIATION)
【代表者】	理事長 表 孟宏
【設立】	1974 年 5 月
【所在地】	東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
【ホームページ】	http://www.jsta.or.jp
【国際連盟】	国際ソフトテニス連盟 (International Soft Tennis Federation : ISTF) 代表者： Mr. Sang-Ha Park (韓国／韓国ソフトテニス連盟会長兼務) 設立：1974 年 10 月 加盟国：38 カ国 (アジア 20 カ国、北中南米 8 カ国、欧州 8 カ国、オセアニア 1 カ国、 アフリカ 1 カ国)



2012.10.17

2013WG 出場選手決定のご案内／アーチェリー

本年 8 月 14 日～19 日、フランス・ヴァルディゼールで開催されました「世界フィールド選手権大会」において、以下 2 名の選手が 2013 年ワールドゲームズ・カリ大会の出場権を獲得し、全日本アーチェリー連盟は同大会への両選手の出場を決定いたしましたのでご案内いたします。

- | | |
|-------------|-------------------|
| ■ リカーブ部門 | (フィールド・アーチェリー) |
| 女子 林 勇氣 選手 | (京都府/株式会社堀場製作所) |
| ■ ベアボウ部門 | (フィールド・アーチェリー) |
| 女子 遠藤 麻美 選手 | (東京都/東京都アーチェリー協会) |



[備考]

コンパウンド部門（アウトドア・アーチェリー）は、ワールドゲームズ大陸選考大会の結果により決定（開催時期・場所：未定）

[前回大会／2009 高雄大会]

栄山 雄紀 選手（フィールド・アーチェリー4 位）

[公益社団法人 全日本アーチェリー連盟](#)

2012.10.11

IOC が 2013 カリ大会を注目！

国際オリンピック委員会 (IOC) のスポーツディレクター Christophe Dubi 氏は、2013 年のワールドゲームズカリ大会は、2020 年のオリンピック競技を検討する上で注目する大会になることを示唆しています。尚、IOC が注目している競技は以下の通りです。

- ・フリークライミング
- ・空手道
- ・ローラースケートィング
- ・ソフトボール
- ・スカッシュ
- ・太極拳

2012.10.11

2013 カリ大会「競技マネージャー会議」の開催について

来年のワールドゲームズ 2013 カリ大会に向けた準備状況など、大会関係者の情報共有を目的とした「競技マネージャー会議」が以下の日程で開催されます。本会議は開催に向けた具体的な各種情報が共有される場となります。

- 【開催日程】** 2012年11月26日・27日
- 【開催場所】** コロンビア・カリ市
- 【参加対象】** カリ大会参加競技団体（IF）及びNOCの関係者
- 【プログラム概要】**
- 11月26日
- 実施競技の説明
 - 大会期間中プログラム等の説明
 - ・文化プログラム内容
 - ・期間中の交通手段
 - ・宿泊施設
 - ・食事
 - ・ドーピング
 - ・メディカル
 - ・結果速報発表
 - ・報道関連
- 11月27日
- カリ市の紹介及び開催までの計画について
- 【参考】** [競技マネージャー会議概要（英文）](#)
[開催日程（英文）](#)
- 【本会議の担当者】** Ms. Brenda Valencia（Secretary General Coordinator）
メール：bvalencia@theworldgames2013.com
2013 カリ大会組織委員会ホームページ
<http://www.theworldgames2013.com>

2012.06.29

『世界アルティメット & ガッツ選手権大会』 開催のお知らせ

フライングディスクを使用した「アルティメット」と「ガッツ」の世界一を決める4年に一度の国別対抗世界選手権大会です。24カ国1,500名（予定）のトッププレイヤーが集結するビッグイベントで、日本での開催は20年ぶり。2012年7月7日～14日まで、大阪府堺市で開催され、日本はすべての部門で金メダルが期待されています。

アルティメットは、ワールドゲームズの正式種目で、今大会では2013年カリ大会の出場国予選会を兼ねています。



大会特設サイト：<http://wugc2012.japanultimate.jp/>

facebook：<http://www.facebook.com/WUGC2012>

twitter：<http://twitter.com/#!/WUGC2012>

[大会チラシ](#)

【テレビ放映】 2012.7.22（日） 14：00-14：54 BS-TBS

2012.06.29

2012 年 IWGA 年次総会出席報告（SportAccord 国際会議）

去る 5 月 20 日～5 月 25 日までカナダ・ケベック市で開催されましたスポーツ総合国際会議『スポーツアコード（SportAccord）』における IWGA（国際ワールドゲームズ協会）及び SportAccord（国際スポーツ団体総連合）の総会に関するレポートをご紹介します。当協会からは師岡文男執行理事（国際担当）が出席いたしました。

IWGA の年次総会では、2013 年のカリ大会の準備状況の報告、2017 年のポーランド・ヴロツワフ大会の契約締結報告、世界アンチ・ドーピング機構（WADA）の活動報告等が行われました。



SportAccord の開催期間中に会場内で毎日配付される新聞。5 月 22 日付新聞の一面には、2017 大会の開催地契約締結の様子が大きく取り上げられていました。

左：IWGA 会長 ロン・フローリッヒ氏

右：ポーランド・ヴロツワフ市長 Rafal Dutkiewicz 氏

[IWGA 年次総会報告（5 月 21 日）](#)

[SportAccord 定例総会報告（5 月 25 日）](#)



2012.05.15

2012年 IWGA 年次総会について（SportAccord 国際会議）

2012年5月20日から5月25日まで、[スポーツアコード（SportAccord）](#)の国際会議がカナダ・ケベック市で開催されます。期間中に IOC（国際オリンピック委員会）をはじめ、SportAccord（旧 GAISF：国際スポーツ団体総連合）、IWGA（国際ワールドゲームズ協会）、IMGA（国際マスターズゲームズ協会）、ASOIF（オリンピック夏季大会競技団体連合）、AIOWF（オリンピック冬季大会競技団体連合）等の理事会・総会が開かれ、今年で第10回目の開催を迎えます。IWGA 総会には当協会から師岡文男執行理事（国際担当）が出席いたします。会議レポートは、後日、当ホームページで掲載いたします。



《参考》 開催都市

- 第1回（2003年）マドリード（スペイン）
- 第2回（2004年）ローザンヌ（スイス）
- 第3回（2005年）ベルリン（ドイツ）
- 第4回（2006年）ソウル（韓国）
- 第5回（2007年）北京（中国）
- 第6回（2008年）アテネ（ギリシャ）
- 第7回（2009年）デンバー（アメリカ）
- 第8回（2010年）ドバイ（アラブ首長国連邦）
- 第9回（2011年）ロンドン（イギリス）
- 第10回（2012年）ケベック（カナダ）

2012.05.08

JWGA への入会について（全日本空道連盟）

このたび、一般社団法人全日本空道連盟より JWGA への入会申請があり、2012 年 5 月 8 日付で入会を承認いたしました。

【団体名】 一般社団法人 全日本空道連盟（KUDO ALL JAPAN FEDERATION）

【代表者】 理事長 東 孝

【設立】 2008 年 8 月

【所在地】 東京都豊島区南池袋 2-32-5 イースタンビル内

【ホームページ】 <http://www.ku-do.jp/>

【国際連盟】 NPO 国際空道連盟（Kudo International Federation）

代表者：理事長 東 孝

所在地：東京都豊島区南池袋 2-32-5 イースタンビル内

設 立：2001 年 11 月（2002 年 8 月 NPO 取得）

加盟国：約 50 カ国

ホームページ： <http://www.ku-do.com/>



2012.05.01

国際ワールドゲームズ協会 ロン・フローリッヒ会長の来日について

2012.4/17（火）～4/23（月）、[国際ワールドゲームズ協会（IWGA）](#)のロナルド・フローリッヒ会長並びにヨーチン・ゴッソーCEOが来日しました。目的は、2013年ワールドゲームズ・カリ大会（コロンビア）の公開競技として検討されている「[空道](#)」について、[国際連盟（IF）](#)への訪問及び関係者へのヒアリング、デモンストレーション（議員会館武道場でのエキジビションマッチ）の視察等であり、開催都市のコロンビア・カリ市の大会関係者も併せて来日いたしました。4/20（金）には、日本ワールドゲームズ協会（JWGA：港区赤坂：笹川スポーツ財団内）に来訪され、本会からは小野会長、玉利副会長、赤木執行理事、師岡執行理事、渡邊執行理事、吉田理事が迎え、JWGAの活動報告やカリ大会に向けた情報交換を行うなど相互理解を深めました。

フローリッヒ会長からは、「設立以来、今日までのワールドゲームズの普及と競技者の育成に尽力いただいたJWGAに敬意を表するとともに心から感謝したい。今後、JWGAのような支援団体が各国で設立されることは喜ばしいことであるが、それにはNOCとの良好な連携が不可欠である。ワールドゲームズにはオリンピック競技以上に知られている競技もあり、今後一層の普及に励みたい。開催都市（カリ市）とIWGA・IOC・競技団体・選手など、多くの関係者が手を取り合って開催することがワールドゲームズの理念であり、スポーツの普及に必要な要素である。日本においても、JWGAの理念を日本オリンピック委員会（JOC）をはじめ、多くの国民の方々に周知・普及いただき、さらなる発展を願っている。」との挨拶がありました。また、ゴッソーCEOからは、「カリ大会は31競技180種目を10日間で開催予定である。現在IWGAでは、各競技団体（IF）との協議をはじめ、プログラム・日程・メディアなどの調整を図っているが、大切なのは競技者がいかに大会で最高のパフォーマンスを発揮してもらうか、そのためにはどのような準備や対応をすべきか、ということであり、その点を常に心掛けて取り組んでいる。日本のアスリートの方々も大会で最高のパフォーマンスを発揮していただけるよう心から願っている。」と述べられました。

JWGAでは今後、IWGA及び開催都市（カリ市）から大会に関する様々な情報を収集し、また日本の情報も発信していくなど、カリ大会の成功とワールドゲームズのさらなる普及・発展に向けて努めて参ります。

（フローリッヒ会長をはじめ皆様は、翌日4/21（土）に宮城県仙台市の震災被災者支援行事に参加され、4/23（金）に帰国しました。）



右から、フローリッヒ会長、ゴッソーCEO、カリ市関係者



当日はテレビ局（TBS）の取材も入りました。



後列：左から渡邊執行理事、師岡執行理事、カリ市関係者（行政）、全日本空道連盟東理事長・高橋副理事長、吉田理事、カリ市関係者（空道）、衆議院議員松浪氏

前列：左から赤木執行理事、ゴッソーCEO、小野会長、フローリッヒ会長、玉利執行理事、カリ市関係者（行政）

2012.01.16

ワールドゲームズ 2017 開催地決定！

2012年1月12日の正午（中央ヨーロッパ時間）にIOCミュージアム（スイス）でIWGA会長ロン・フローリッヒ氏が記者会見を開き、ワールドゲームズ 2017 の開催地がブロツワフ市（ポーランド共和国）に決定したことを発表しました。

立候補国：ブダペスト（ハンガリー）、ケープタウン（南アフリカ）、ジェノバ（イタリア）

■Wroclaw（ブロツワフ市）

ポーランド南西部、シロンスク地方の中心都市。ドルノシロンスク県の県都。人口63万で、首都ワルシャワ、ウージ、クラクフに次ぐポーランド第四の大都市。ドイツ語名ブレスラウ Breslau。オドラ川中流の両岸に市街地が発達する。大工業都市で、機械工業（ブロツワフ市の工業従業者の半数が従事）をはじめ、食品加工、非鉄金属、印刷、建築資材、化学肥料、洗剤、合成繊維、木材加工などの工業が盛んである。とくに輸送機械ではポーランドの客車製造の40%を生産し、大型発電機やモーター、家庭用冷蔵庫、洗濯機も生産している。エレクトロニクス工業や精密機械工業では、ポーランド最大のコンピュータや卓上計算機の組立工場も立地する。